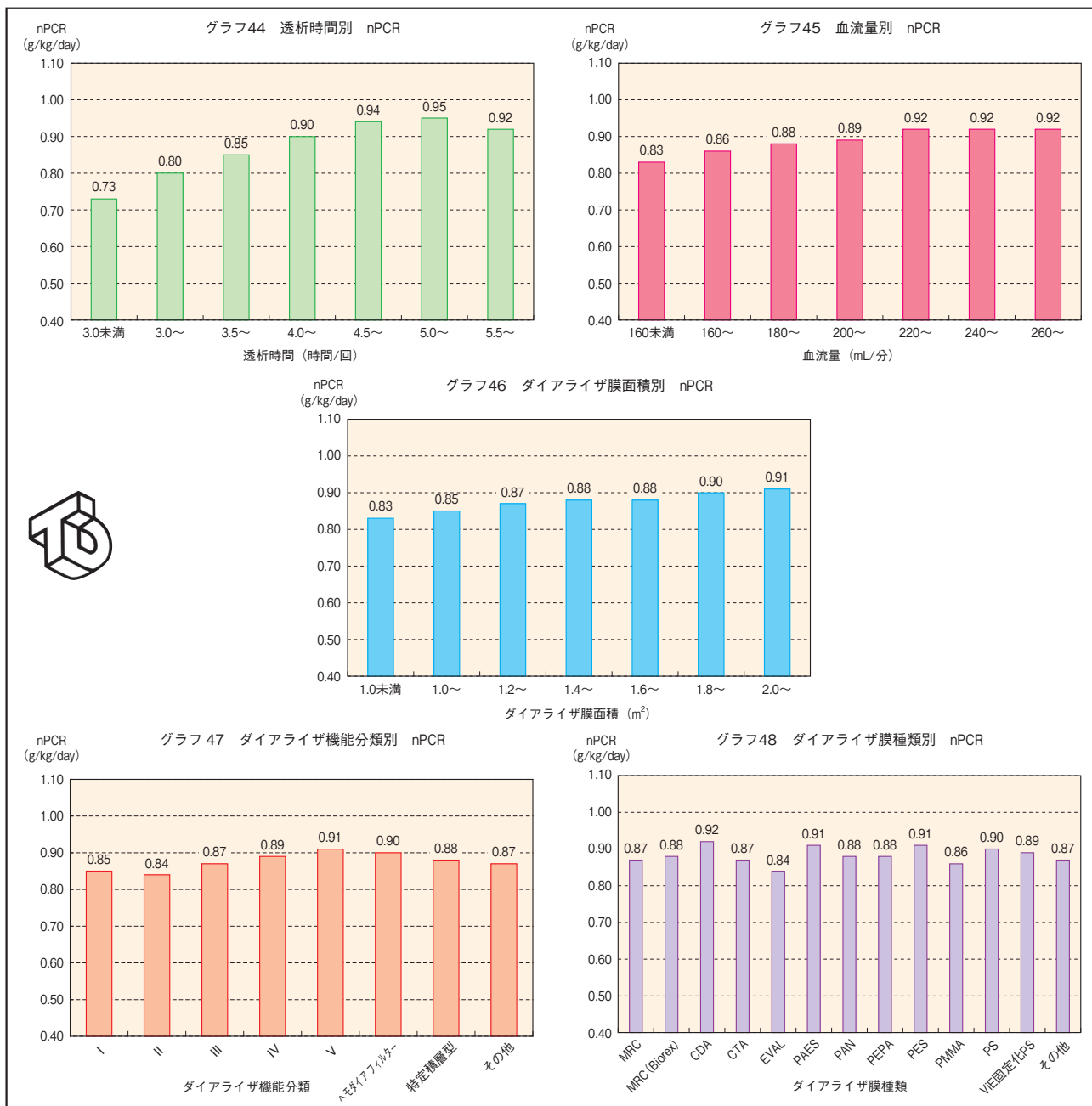


## 4) 血液透析条件と各種データ

### (6) 透析条件と標準化蛋白異化率 (nPCR) (図表42)



患者調査による集計

グラフ44 集計対象：152,621人  
 グラフ45 集計対象：151,617人  
 グラフ46 集計対象：151,384人  
 グラフ47 集計対象：151,333人  
 グラフ48 集計対象：151,333人

#### 解説

透析時間が長い方が、標準化蛋白異化率 (nPCR) が大きい傾向がみられた。  
 血流量が多い方が、nPCRが、僅かだが大きい傾向がみられた。  
 ダイアライザ膜面積が大きい方が、nPCRが、僅かだが大きい傾向がみられた。  
 ダイアライザ機能分類別では、IV型・V型・ヘモダイアフィルター・特定積層型で、nPCRが高い傾向がみられた。  
 ダイアライザ膜種類別では、nPCRに大きな差異はみられなかった。  
 透析時間、血流量、ダイアライザ膜面積などの透析条件が高い患者は、食事摂取量が多いことが示唆される。